



名古屋いのちの電話



夫 幹 珠 文 真 写

「人間」になりゆく道

高橋佳子

人は

生まれながらにして

「人間」なのではない

親子が「親子」となり

夫婦が「夫婦」となり

兄弟が「兄弟」となり

他人が「友人」となり

自らが「自ら」となる

「人間」への道を歩むのである

空を飛ぶ鳥や

野に咲く花さえ及ぶことのない

「二」なる世界への托身たくしんも

唯一なる個性の開花も

高橋佳子著「千年の風」より

(三宝出版発行)



—命を大切に—

「当たり前って素晴らしい」

内川 正 邦

年が明けるといよいよ21世紀の幕開け。
この原稿がみなさんの目に触れるのは、新世紀。
みなさんに素敵な未来が訪れることを心より願
っております。

街を歩くと赤や黄色の美しいイルミネーション。
もう年の瀬。この時期になるとしばしば思い出
す旅の中での一風景。

若い頃、単身、ニュージーランドへ旅立った
ことがある。日本の真冬のころだった。南極大
陸に最も近い国、ニュージーランド。この国は、
北島と南島からなり、南半球に位置するので、
クリスマスは、まさに夏の真只中。

この南島にある広大な自然を有するカンタベ
リー平野。この中央部にあるのが大聖堂で有名
なクライストチャーチという街。そこを流れる
エイボン川は、都市の中とは思えないほどに水
が透き通ったきれいな川だ。観光用の小舟が行
き来するこの川の兩岸は、美しい芝生で覆われ、
所々にポプラなどの大きな木々が葉を青々とさ
せ立ち並んでいる。日本の木々よりも、一回り
も二回りも大きく見える。何だかゆったりとし
た気持ちになり、時の過ぎるのを忘れて、足の
思うに任せ川べりをしばらく歩いた。

すると、そこには、たくさんのカモがいた。
羽を広げて陽の光をいっぱい浴びているカモ。
毛づくろいをしながらゆったりと川を泳いでい
る親子。水を掻きながらしきりに嘴を動かすカモ。

近づいてみると、逃げるどころか、こちらへ
近づいてくる。きっと、餌をもらえと思ったの
だろう。

ふと川のほとりに目を向けると、白髪の老夫
婦が手を取り合いながら寄り添って、ベンチに
腰掛けている。仲むつまじく語りあっていて、
何だかとても楽しそうな表情をしている。そん

な姿を見て、「ああ、これが幸せなんだなあ。」
と思った。遠目に見たその光景、言葉こそ聞こ
えなかったけど、二人の雰囲気からかもし出さ
れる信頼しあった感じが、今でも私の心に残っ
ている。

話は変わるが、この夏に、60年間共に連れ添
った妻が病で他界した。人生の半分以上を共に
した妻。この春には、ダイヤモンド婚を共に祝
ったばかりなのに…。

あまりにも突然のことですんなりと受け入れ
られがたく、心にぽっかりと穴があいてしまっ
たようだ。

毎日、遺影に向かって
「おはよう。」「ただいま。」
と声をかけている。

何だか、
「おはよう。」「おかえり。」
と返事が返ってきそうな気がしてならない。

過去のごくありふれたことがとても懐かしく
思い出される。あの時も幸せに思っていたのだ
が…。

失ってみて、改めて、当たり前のことの幸せ
を感じている。

以前、京都のあるお寺を訪れたとき、和尚さ
んにいただいた言葉。

「足るを知ることが大切ですよ。」

もう一人の弱い自分を認めつつ、今ある自分
を幸せに思う。

今もきっと私の近くで、見守ってくれている
妻に感謝しながら…。

プロフィール

大正3年10月4日生 86才

愛知県第一師範学校卒業

(株)アカモン代表取締役

社会福祉法人 中部善意銀行専務理事

20世紀を特徴づけるのは大量殺りくの戦争であり、ファシズムと狂気が文学のテーマとなってきました。

歴史から学ぶのは政治の知恵ですが、仏教の関心は自己だけです。ところが仏教国の日本人は戦後喪失感と怒りからひたすら戦争政治を恨み、戦犯に責任を押し付け、この問題の収束をはかった。一方ナチスドイツに苦しめられ、レジスタンスを戦ったフランスの知識人たちは、自己の内なるファシズムを問題にした。これが仏教です。

「狂気」は誰であるかは文学のテーマにゆずるとして、はたして植民地主義者と軍国主義者だけが悪者だったのでしょうか。「人の流した涙は四大海水より多い」（仏典）20世紀も多く血と涙が流された。

これを肯定するものではありませんが量の問題から言って、最も多くの人々を苦しめ、生き物を殺し、地球をいためつけ、将来にわたる禍根を遺したのは戦後のアメリカ人とそれに追隨する日本人の快樂追求といわざるをえません。貪（とん 際限のないむさぼり）。瞋（しん いかりにくしみ）。そしてたとえば飽食におぼれつつ環境問題を論ずるような愚かさ、痴。貪瞋痴を三毒といいますが、自己に視座をすえて20世紀をふり返った時、軍国主義者だけを糾弾できるのでしょうか。

自分の内なる罪悪を見つめるのは宗教本来の道すじですが、往々にして、社会の罪悪を強調する、いわゆる終末思想を言いふらして信者を獲得しようとして来ました。今のマスコミがそれに似ています。意図的に社会不安を煽っていると思えてなりません。

少年犯罪についてもそう思います。「今の少年は何を考えているかわからん」と言いますが、自分自身でさえ分かるはずがないのが人間です。わかるといえば、私も少年時代あの程度の妄想にとらわれていた。それらを抑圧していた伝統的権威、社会的規制を「自由」という宝槌が打

壊した。パンドラの箱を開けてしまった。一方社会の安定は成人の凶悪犯を激減させ、結果子どもの乱行だけが突出してしまっただけです。

現代の若者はすばらしい。私は毎朝10人の人にあいさつをすることを課題としています。知らない私から言葉をかけられても若者は大抵あいさつを返します。中高年は全くあいさつができません。

すり切れたGパン、地ベタリアン。彼らの狂態こそ、富貴を嫌いワビサビを求めた利休にも通ずる。20世紀の消費文化への抵抗ではないか。地球の自浄作用が始動しはじめたようであれしくなりません。

人間生存の「正」の本能には「欲望」と「仲よし」があります。

「仲よきことは美しき哉」というロマンティシズムは貴いが、「仲よしは仲間はずれをつくる」のも事実です。「わしの村からオームは出てゆけ」は日本では茶の間の話題で終わりますが、目を転ずれば、世界の地域紛争は総て仲間意識と排他性に根ざしています。

ところでこのごろの若者文化は「オタク」、いわば社会性の欠如、未熟さを指摘されているが、若者ばかりでなく名古屋のゴミ問題では社会性のなさが嘆かれています。私のような昔人間には困ったことに見えますが、果たしてそうでしょうか。この頃外国を旅すると中国人とインド人の活躍が目立ちます。仲間とか国とかの為でなく自分

の実現のために動く人々。これが国際性かと納得させられます。これも自浄ブレーキではないでしょうか。飽食の国長寿国では少子化がおけるとは絶妙のコントロールです。神の調和、天の摂理。仏教ならば清浄世界。良寛流に言えば「人は無心に争い、無心に涙す」ワーズワースを引けば「すべて世はこともなし」

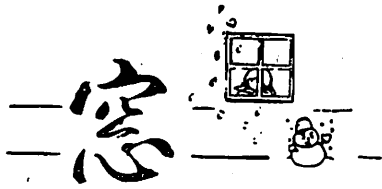
（訓練スタッフ 崇覚寺住職）

20世紀は狂気の時代

（仏教の考え方）

水谷 たかし





NPO法人 子どもの虐待防止 子どもの虐待防止ネットワーク・あいち (CAPNA)

理事長 祖父江文宏

あい宣言を出発点として

—日本子どもの虐待防止研究会—

あいち大会を終えて—

ありがとうございました。

全国からお越し下さった皆様方はもとより、大会を影から支えて下さった皆様に感謝を捧げます。

とは言え、この大会を新たな出発点と考えると、これからも尚、皆様方にはご苦勞をおかけすることになります。

どうか、子どもの虐待防止のための意識を日常にお持ちいただき、「子どもの虐待防止ネットワーク・あいち」—CAPNA—とのつながりを持ちつづけていただきたいと思います。

あいち大会は、41の催し、25の一般演題を含む学術集会とリンクする市民集会によって成り立っていました。

参加者数は、学術集会に3000人。市民集会には1600人でした。

このように大きな大会は、少なくとも子ども虐待防止研究会としては、今後もあり得ないと思えます。

あいち大会開催の背景に「児童虐待の防止等に関する法律」の施行を頂点とする時代の要請があったのは、あきらかでしょう。

しかし、時代の要請とは、誰に向かっての要請なのでしょう。

増えつづける子どもへの虐待は国や地方行政の子どもの虐待の専門機関のカウントでも顕らかになってきています。

実態は深刻です。

しかし、その深刻な実態に応えるのは誰なのでしょう。

その時、私たち市民はどこにいて、この深刻な実態に何をもって応えようとするのでしょうか。また、どんな風に、この深刻な実態から身をかわすのでしょうか。

これまで、私たち市民が、時代の要請から身をかわしてきたために、なにがなされ、なにがなされなかったのか。

あいち大会は、これまで、子どもの虐待防止の活動を、行政の専門機関や専門施設、研究者としての個人等の努力に科して無関心を装ってきた市民に無関心を捨ててこの問題の主体になって欲しいという願いが込められていました。

子どもへの虐待防止は、行政や施設、一部の研究者だけで担い得る問題ではありません。

深刻な実態の内容は、市民が無関心を装うことで専門機関、専門施設、専門研究者を生み出し、その個々の努力に解決をまかせ、尚、傍観者としてあり続けようとする、深刻な実態にあるのです。

子どもの虐待を防止しなければならないと言う時代の要請は、市民が担わなければならない責任を転嫁することで生み出し任せてきた専門性を、市民の責任で問い直せという要請なのです。

傍観者としてではなく、市民の責任で、子どもの虐待防止を担う事こそが求められているでしょう。

それは、市民が傍観者としての立場を捨てて、これまでの任せることで作り上げてきた専門機関や専門施設、専門家の専門性の内容を識り、それぞれへの批判の力を持つこと、それぞれを支援することで虐待防止のために機能させることです。

これまで専門性という型で放置してきた機関や施設、研究者等への支援を、放置してきた市民の責任で、いま、直ちに行うことが、時代の要請の内容なのでしょう。

市民集会と学術集会の二つの集会を交流させて開くという大会の基本は、こんな願いによって発想されたのです。

子どもの虐待防止あいち宣言

1999年度に全国の児童相談所が受理した子どもの虐待相談件数は1万件を超え、9年前の約10倍に達した。また、過去5年間に報道された子どもの虐待死は563人に及ぶ。

本年ようやく「児童虐待の防止等に関する法律」が成立・施行され、子どもの虐待の早期発見と迅速かつ適切な保護のため、関係機関と民間団体の連携強化その他国及び地方公共団体の子どもの虐待防止に必要な体制の整備につとめる責務が法に明記された。それは、本研究会を含め、子どもの虐待防止に関わる市民団体のネットワーク活動の成果が反映したものにほかならない。

この法の下、子どもを虐待から守り、子供と親との心身の回復と成長を援助するネットワークをさらに全国各地に広げることが緊急の課題であり、国及び地方公共団体は、そのための実効性のある支援策を策定・実施すべきである。

他方、激増する虐待件数に対比して、児童相談所及び児童福祉施設等の人的、物的条件は余りにも遅れており、現場の職員が過重な負担を強いられている。また、虐待を受けた子どもの健康、自尊心、尊厳を育成する環境において心身の回復および社会復帰を促進することを求める子どもの権利条約39条の趣旨から余りにもかけ離れている。国及び地方公共団体は、児童相談所及び児童福祉施設等の専門スタッフ充実を含む関係機関のよりいっそうの整備を緊急に進めるべきである。また同時に、激増する虐待件数に対処するため、被害を受けた子ども自身やその発見者、加害者自身が安心して相談することが出来る24時間体制のホットラインを、市民

団体との連携の下に早急に設置すべきである。

ここに、21世紀の子どもの未来をひらくネットワークを求め、第6回日本子どもの虐待防止研究会あいち大会において宣言する。

2000年12月8日

日本子どもの虐待防止研究会第6回学術集会長

祖父江 文宏

日本子どもの虐待防止研究会 (JaSPCAN) 会長

小林 登

宣言文は、子どもの虐待防止に対する、私たち市民が、どこを出発点として、なにをなすべきかを顕らかにしたものだと考えます。

ことに行政との関係において、行政を機能させるために、その人的、物的な充実の必要を表明したことは重大なことです。

つまり、これまでの専門領域に踏み込んでの改革の要求ですから、これまでの専門性のあり方そのものを問うているのです。

これまでの専門性とは、こんな風につくられてきたのではないのでしょうか。

つまり、市民の側からは、応えるべき問題に直面したとき、『それは私の問題ではなく、専門機関、専門施設、専門家が応えるべきなのだ。私はその問題に対して専門家ではないのだから』と考えることで、専門機関、専門施設、専門家をつくりだします。

専門として作り出された機関、施設、個人は、集まった情報を独占することと、権威化することで孤立し、専門化し、市民とはかけ離れて行きます。

これまでの子どもの虐待における死亡例を検証すると、情報を占有することで権威化した行政が、事態の変化に対応できなかった処でおきています。

市民が主体の社会における専門性とは、できる限りの情報の共有制と、市民社会からの批判に応えられる柔軟性にあるのです。子ども虐待防止から問われているのは、市民社会の成熟度なのです。

幹

美徳上 夫雄苗子
江久き 崇早純
田林 植安村
豊小上 柘子木林

寺嗣 廣郎 泰子彦
念 徹義 哲邦 昌輝
村野 間川 田保
専下 水岩 小栗武

子男子 子子枝 聖子
良庸 鋪公 恵み 修幸子
岡田 川井 野岡 田修
風岡 中横 浅片 吉澤 村
子子代 孝一 る子 み
信和 正嘉 純て あさと ひと

乃雄 芳一 平士 助和
茂恒 克忠 順安 精之 平
本 嶽沼 藤藤 田本 居
橋大 生後 杉戸 木鳥

聖心の布教師妹会岡崎修道院
日本キリスト教団半田教会

幼き聖マリア修道会
聖マリアの無原罪修道会

株式会社名古屋花き卸売市場
聖心同窓会東海支部
名古屋ワイズメンズクラブ

法人会費

宝泉寺	株式会社青山製作所	矢作建設株式会社	フルエング株式会社
盛田株式会社	名東齒車株式会社	株式会社伊藤工務店	名古屋トヨベツト株式会社
株式会社東海通信資材サービス		株式会社三 プレシジョン	株式会社オチアイネクス
小島プレス工業株式会社	名証正会員協会		株式会社ミヤタコーポレーション
フジトランスコーポレーション	万能工業株式会社		名古屋鉄道株式会社
NTT中部電話帳株式会社	株式会社城北自動車学校		滝定株式会社
武田機工株式会社	中部メルテック株式会社		株式会社高木製作所
理研産業株式会社	川北電気工業株式会社		株式会社岡田パテントサービス
株式会社東海銀行	トヨタL&F中部株式会社		株式会社サンゲツ
トヨタ自動車株式会社	立松モートル工業株式会社		豊田紡織株式会社
株式会社杉浦製作所	豊田合成株式会社		中央精機株式会社
株式会社松坂屋	株式会社東海理化電機製作所		東邦ガス株式会社
中部電力株式会社	トヨタ車体株式会社		愛三工業株式会社
アラコ株式会社	尾張精機株式会社		黒金化成株式会社
有限会社ムトト	株式会社NTTドコモ		大橋鉄工株式会社
杉山工業株式会社	株式会社中外		新日本製鐵株式会社名古屋製鐵所
ホーユー株式会社	株式会社フジキカイ		アイシン精機株式会社
新明工業株式会社	岡谷鋼機株式会社	株式会社デンソー	豊田通商株式会社

クリスマス歳末募金

宮和永秋野柳小知岩豊志大栗中水飯福前五	木久井田村生和田理村橋田谷野塚田田君	靖英洋あや妙珠優邦澄孝美聖享重昌正和	子子子子子江子彰江子子好郎男子子	鈴木西林松岩西長谷川橋田藤田本内條尾田浦川	木田浦田村川橋田藤田本内條尾田浦川	敦ス郁三亮洲倭玲久延安勝英献て隆和重	子子子子子夫二男子子子枝士正夫示る哉由男	西太加菅田竹小法蔵寺小笠原治みち香代	村田藤上内島小笠原治みち香代	良立みゆ和文宏初笠原治みち香代	子男き世蔵子江覚子子子親信子江一子	横内小鈴神五斉中山古西平伊多和林木龜	地柱川木田藤藤村本橋沢野藤田本	欣綾祐郁輝昭喜か澄義信昌みつ子子子子子	也子雄夫子代子之正子子子子子子子子	鈴坂野近佐大柴安岡鈴森小兒多和矢満梶山	木戸村藤藤隅田原部木田尾玉田田原野	智夫子枝一吾江子治子子彦尚平二寿ミ	淳紘直辰甲知律 富浩雅篤善篤 トシミ
---------------------	--------------------	--------------------	------------------	-----------------------	-------------------	--------------------	----------------------	--------------------	----------------	-----------------	-------------------	--------------------	-----------------	---------------------	-------------------	---------------------	-------------------	-------------------	--------------------

名古屋ユニオンチャーチ	日本キリスト教団鈴鹿教会	八事聖霊幼稚園	押切カトリック教会
日本キリスト教団春日井教会婦人会	聖パウロ女子修道会	聖心の布教師妹会鳴海修道院	日本キリスト教会名東教会婦人会
聖心会名古屋修道院	日本キリスト教団春日井教会	日本キリスト教会名東教会婦人会	日本キリスト教団熱田教会婦人会
カトリック平針教会	日本キリスト改革派八事教会	カトリック膳棚教会	金城学院高等学校
日本キリスト教団熱田教会	日本キリスト教団愛知教会		
井上幼稚園	カトリック五反城教会		

フリーマーケット in 東別院の一日

11月19日午前8時、快晴。東別院本堂前の広場には、もう数人の出店者が受付をお待ちになっていた。9時30分受付を終わる。

10時にフリーマーケット in 東別院は始まった。「名古屋いのちの電話」は、「名城ライオンズクラブ」のご視察を考慮し、開店を遅らせていたが、何人もの方から開店を督促され、やむを得ず10時45分に開店したところ、あっという間に売れる物が無くなってしまった。

午後になって次第に曇ってきたが、降ることはなく終了時刻の15時になった。片づけが始まる。16時30分、最後の方も帰られた。感心したのはあ



れだけの出店者が、ごみ、売れ残り品をきれいに持ち帰られたことである。

例年のようにご援助下さった名城ライオンズクラブの皆様、ならびにご寄贈いただいた皆様、出店者の皆様、それにお手伝いいただいた皆様にお礼申し上げましてフリーマーケット in 東別院の報告を終わります。

事務局

愛知いのちの電話協会日誌

- 11月11日(土) 15周年記念講演会と懇親会
- 13日(月) 訓練委員会
- 19日(日) フリーマーケット
- 20日(月) LLリニューアル21会議
- 24日(金) 総務委員会
- 28日(火) ベルの会世話人会
- 12月11日(月) 訓練委員会
- 26日(火) ベルの会世話人会
- 12月30日(土) ~1月8日(月) 事務局休み
- 1月4日(木) 理事長、事務局長年賀挨拶回り
- 1月9日(月) 訓練委員会
- 14日(日) 友の会第1回総会
- 15日(月) 総務委員会
- 19日(金) 財務委員会
- 22日(月) LLリニューアル会議
- 31日(水) ベルの会世話人

賛助会員を募集しています

ご協力をお願いします

いつも資金ボランティアとして会費やご寄付をいただき有難うございます。心から御礼申し上げます。会員の皆様の倍旧のご支援と共に、会員増加の運動にもお力を添えて下さいますようお願いいたします。社会福祉法人として寄付金の税法上優遇措置が受けられます。誠に失礼ですが振込票を同封させていただきます。ご利用くだされば幸いです。

(1) 法人会費 年間5万円・10万円・20万円

(2) 賛助会員 (年間1口)

A 10,000円 B 5,000円 C 3,000円

(3) 一般寄付はご自由な金額で結構です。

(4) 夏期・年末寄付

口座名 社会福祉法人愛知いのちの電話協会

口座番号 東海銀行大津町支店 (普) 477029

郵便振替口座 00810-8-53758

お問い合わせ…

社会福祉法人愛知いのちの電話協会

名古屋いのちの電話

事務局 ☎ 971-5181

社会福祉法人愛知いのちの電話協会
名古屋いのちの電話

2001年早春

〒461-8691 名古屋東郵便局 私書箱第257
事務局 ☎ 052-971-5181
相談電話 ☎ 052-971-4343
携帯相談電話 NTTドコモ東海「#9556」

郵便振替口座 00810-8-53758
東海銀行大津町支店 (普) 477029

2001年2月1日発行
発行人 長岡 利貞
編集人 広報委員会